

令和2年度一般財団法人大分市高崎山管理公社決算報告及び監査報告

1 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

I 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額			決算額 (2)	予算との比較 (2) - (1)	備考
	当初予算額	補正・流用予算額	合 計 (1)			
財産利息収入	3,000		3,000	2,700	△ 300	
おさる館管理費受託金	34,330,000		34,330,000	34,330,000	0	
高崎山自然動物園運営事業費受託金	280,870,000		280,870,000	280,870,000	0	
有害鳥獣対策費受託金	6,398,000		6,398,000	4,392,512	△ 2,005,488	
高崎山サル総合調査費受託金	313,000		313,000	313,775	775	
メンバーズクラブ会費	200,000		200,000	280,949	80,949	
グッズ販売収入	3,000,000		3,000,000	1,227,614	△ 1,772,386	
その他事業収入	1,000		1,000	0	△ 1,000	
預金利息	3,000		3,000	397	△ 2,603	
雑収入	320,000		320,000	115,784	△ 204,216	
繰越金	16,945,000		16,945,000	17,202,736	257,736	
当期収入合計(A)	342,383,000	0	342,383,000	(A) 338,736,467	△ 3,646,533	

II 支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額			決算額 (2)	予算との比較 (2) - (1)	備 考
	当初予算額	補正・流用予算額	合 計 (1)			
1 管理費	40,430,000	0	40,430,000	35,851,456	△ 4,578,544	
1 管理費	6,100,000		6,100,000	2,783,339	△ 3,316,661	
2 おさる館管理費	34,330,000		34,330,000	33,068,117	△ 1,261,883	
2 事業費	294,651,000	0	294,651,000	278,816,493	△ 15,834,507	
1 高崎山運営事業費	280,870,000		280,870,000	270,378,887	△ 10,491,113	
2 入園客誘致事業費	2,920,000		2,920,000	752,391	△ 2,167,609	
3 講演事業費	400,000		400,000	122,210	△ 277,790	
4 有害鳥獣対策費	6,398,000		6,398,000	4,929,139	△ 1,468,861	
5 総合調査事業費	313,000		313,000	294,100	△ 18,900	
6 物品販売事業費	3,750,000		3,750,000	2,339,766	△ 1,410,234	
3 予備費	7,302,000		7,302,000	0	△ 7,302,000	
当期支出合計(B)	342,383,000	0	342,383,000	(B) 314,667,949	△ 27,715,051	

当期収支差額(A)-(B)	338,736,467	-	314,667,949	= 24,068,518
次期繰越額	24,068,518			

2 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金	額
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1)経常収益		
①基本財産運用益		
基本財産受取利息	2,700	
基本財産運用益計	2,700	
②事業収益		
会費収入	280,949	
運営事業費受託金	280,870,000	
有害鳥獣対策費受託金	4,392,512	
高崎山サル総合調査受託金	313,775	
物品販売事業収入	1,204,114	
事業収益計	287,061,350	
③受取補助金等		
おさる館管理費受託金	34,330,000	
受取補助金等計	34,330,000	
④雑収益		
受取利息	397	
雑収益	115,784	
雑収益計	116,181	
経常収益計		321,510,231
(2)経常費用		
①事業費		
事業原価	237,650	
報酬	66,621,167	
給料	44,831,478	
職員手当	26,534,745	
保険	27,547,926	
福利厚生費	310,869	
報償費	13,500	
旅費交通費	3,703,884	
交際費	10,000	
消耗品費	7,288,657	
食料費	56,020	
飼料費	4,859,580	
修繕費	2,069,100	
印刷製本費	3,171,080	
燃料費	1,295,740	
光熱水料費	3,213,204	
手数料	433,923	
保険料	464,340	
広告料	2,810,200	

科 目	金 額	
通信運搬費	1,530,756	
委託料	65,794,899	
使用料	1,950,460	
備品購入費	3,255,785	
負担金・交付金	307,509	
原材料	278,410	
租税公課	13,236,600	
事業費計	281,827,482	
②管理費		
消耗品費	712,584	
修繕費	1,291,012	
光熱水料費	6,865,231	
通信運搬費	197,633	
委託料	23,623,160	
租税公課	159,000	
使用料	219,497	
管理費計	33,068,117	
経常費用計		314,895,599
評価損益等調整前当期経常増減額		6,638,132
当期経常増減額		6,638,132
2 経常外増減の部		
(1)経常外収益		
経常外収益計		0
(2)経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額		0
当期一般正味財産増減額		6,638,132
一般正味財産期首残高		21,558,726
一般正味財産期末残高		28,196,858
II 指定正味財産増減の部		
①基本財産運用益		
基本財産受取利息		
②一般正味財産への振替額		
一般正味財産への振替額		
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		30,000,000
指定正味財産期末残高		30,000,000
III 正味財産期末残高		58,196,858

3 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	53,180,989	
売掛金	0	
未収金	3,691,294	
たな卸資産	4,118,339	
仮払金	0	
流動資産合計		60,990,622
2 固定資産		
(1)基本財産		
定期預金	30,000,000	
基本財産合計	30,000,000	
(2)特定資産		
特定資産合計	0	
(3)その他固定資産		
車両運搬具	1	
主資金	10,000	
その他固定資産合計	10,001	
固定資産合計		30,010,001
資産合計		91,000,623
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	26,461,520	
預り金	1,396	
売上預かり金	6,340,849	
仮受金	0	
流動負債合計		32,803,765
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		32,803,765
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
寄附金	30,000,000	
指定正味財産合計		30,000,000
(うち基本財産への充当額)		(30,000,000)
2 一般正味財産		
正味財産合計		28,196,858
負債及び正味財産合計		58,196,858
		91,000,623

4 財産目録

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金			628,450	
	現金 釣銭			1,509,000	
	普通預金	(運営)大銀大分市役所出張所 5170939			28,128,634
		(有害)大銀大分市役所出張所 5075705			16,574,056
		(預り1)大銀大分市役所出張所 5146856			6,179,648
		(預り2)大銀大分市役所出張所 5143429			161,201
	現金預金			53,180,989	
未収金			3,691,294		
たな卸資産			4,118,339		
流動資産合計				60,990,622	
(固定資産) 基本財産	定期預金			30,000,000	
	特定資産 その他固定資産				
	車両運搬具			1	
	出資金			10,000	
固定資産合計				30,010,001	
資産合計				91,000,623	
(流動負債)	未払金			26,461,520	
	預り金	売上預り金		1,396	
	売上預かり金			6,340,849	
流動負債合計				32,803,765	
(固定負債)					
負債合計				32,803,765	
正味財産				58,196,858	

5 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継1) 講演事業

(1) 講演事業(申の生態等講演事業)

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具……定率法によっている

(2) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている

3. 会計方針の変更

平成24年4月から、平成20年改正の公益法人会計基準に変更した。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
合計	30,000,000	0	0	30,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
合計	30,000,000	(30,000,000)	—	—

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	1	0	1
小計	1	0	1
合計	1	0	1

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	3,691,294	0	3,691,294
合計	3,691,294	0	3,691,294

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,700
小計	2,700
合計	2,700

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

該当なし